

5年後の有権者へ 選挙の心構え

あと数年経つと有権者となる中学生へ、

選挙管理委員会飯島委員長から選挙の心構えを話しました。

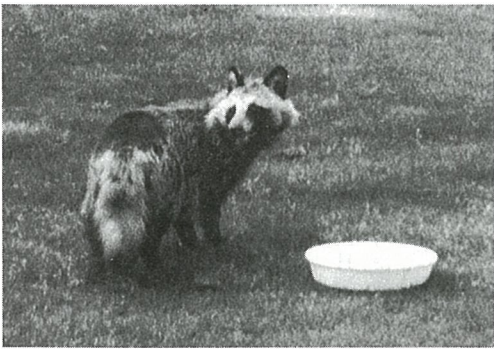
6月28日

選挙をめぐる問題や民主政治実現のための選挙のあり方を勉強する3年2組の社会科「公民」の授業では、生徒たち自ら調べて収集した資料でグループ毎に活発な発表があり同席した飯島委員長を感じさせました。

投票に行かなかった理由や投票しない人の年齢、選挙違反の実態などをきちんと表にまとめてありました。

授業の中で町長・知事の供託金をズバリと当て友達の拍手を受ける一コマもありました。

5年後には選挙権が得られる生徒に飯島委員長から「棄権しないで、また、立候補者をよく見て、自分の判断で投票するように」とのお願いがあり、生徒からは「選挙の大切さがわかった。」との感想が聞かれました。



狸が餌を食べに…

紫野の御木浩二さんのお宅の庭に狸が餌を食べに姿を現わします。

自然が好きで、5年前に東京から越してきた御木さんの家の周りには自然がいっぱいです。狸が姿を現わすようになり、上野動物園に問い合わせた生魚や魚のアラ・フライなど食事の世話をするようになりました。

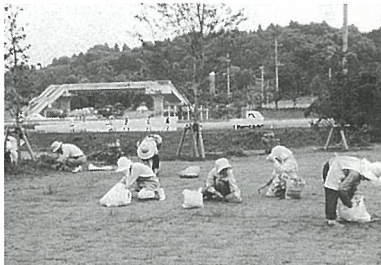
▲餌を食べにきた狸



▶質問も活発にだされた

200人が光スポーツの清掃

日吉地区生きがい対策



▲手早い作業に公園もだんだんきれい

日吉地区の高齢者の方約200人が光スポーツ公園の清掃に汗を流しました。強い日差しの中疲れもみせず、広々とした光スポ

ーツ公園を手際よく作業しました。みなさんのお陰で公園内も大変きれいになりました。

郷土の海岸を清掃

白浜小学校

「自分たちの育った郷土の木戸浜海岸を自分たちの手できれいにし、海岸にくる人々が気持ちよく過ごせるように」と白浜小学校JRC委員から提案され毎年海岸清掃を行っています。今年は6月25日、4年生から6年生まで162人の子供たちが袋片手に清掃【写真】をしました。



入区老人クラブの社会奉仕



▲汗を流したいあってすっかりきれいに

年に数回奉仕活動を行っている入区老人クラブのみなさんは、梅雨の晴れ間の6月13日区民館の庭と遊園地の草取り清掃作業を行い見ごえる程きれいになりました。

区民館の花壇は近々植え替える予定だそうです。この花壇は、コンクールで数々の賞を頂いています。

通信員 川島 和(入)

手を握り「来年も待っていますから」

敬老会などで踊りを披露して喜ばれているあけぼの会のみなさんは、7月6日に光楽園老人ホームを訪れました。房総恋歌など14曲の踊りを披露して1時間余りお年寄りとの交流をもちました。大変喜ばれて、帰りには手を握り「おじようですネ。来年も待っていますから、またお願いします。」とうれしい言葉をかけ見送ってくれました。

▼今年で2回目の訪問



通信員 越川貞子(篠全区)